

聖徳学園シリーズコンサート NO.1713

第34回 聖徳学園

# 第九の夕べ

ベートーヴェン

序曲「命名祝日」作品115

交響曲 第9番 ニ短調 作品125「合唱付」

指揮：山本 真  
管弦楽：東京交響楽団  
ソプラノ：宮部 小牧  
アルト：磯地 美樹  
テノール：望月 哲也  
バリトン：青戸 知  
合唱：聖徳学園“第九”合唱団  
(合唱指導：春日 保人)  
日本声楽家協会

2017年12/12(火)

PM 6:15開演

聖徳大学川並香順記念講堂

■主催：聖徳大学 ■入場整理券：¥1,000

■問い合わせ：聖徳大学教育支援課音楽支援グループ

Tel.047-365-1111(代)

# 聖徳学園シリーズコンサート

(会場:聖徳大学川並香順記念講堂)

## ■山本 真(指揮者)

1948年広島生まれ。14歳よりホルンを始める。  
1966年東京芸術大学入学。ホルンを谷中甚作氏に師事。  
1969年在学中に日本フィルハーモニー交響楽団に入団。  
同年、東京芸術大学において安宅賞受賞。



1970年東京芸術大学卒業。  
1973年日本フィルハーモニー交響楽団退団。同年、東京  
芸術大学管弦楽学部講師。  
1974年NHK交響楽団入団。

1981年父・故山本正人指揮 東京吹奏楽団第35回定期演奏会を父が急  
病のため、代わりに指揮を務める。これをきっかけに吹奏楽の指揮者としての  
活動をはじめ。

1984年カラヤン指揮、ベルリンフィルハーモニー交響楽団東京公演参加。  
1997年デュトロ指揮モントリオール交響楽団日本公演全5回参加。FMリサ  
イタル、テレビリサイタルに出演する等、ホルン奏者として活躍する傍ら、父の後  
を継いで、父が初めて日本に作った吹奏楽バンド「聖徳レディーズウインドオー  
ケストラ」の指揮をする。

2004年3月不動の2ndホルンとして30年在籍したNHK交響楽団を退団。現  
在、聖徳大学音楽学部演奏学科教授。武蔵野音楽大学講師として後進の  
指導にあたっている。他、近年では、多摩ウインドオーケストラ、日本各地の吹  
奏楽バンドを指導、指揮するなど、指揮者としての活動にも大いに力を尽くし  
ている。2005年～2016年聖徳大学シリーズコンサート「第九の夕べ」指揮。

国際ホルン協会会員。日本ホルン協会会員。

## ■宮部 小牧(ソプラノ)

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課  
程修了。安宅賞受賞。交換留学生としてウィーン国立音楽  
大学へ留学し、明治安田生命文化財団助成にてリート・オ  
ラトリオ科修了。友愛ドイツ歌曲コンクール優勝。セルトゲン  
ボス国際声楽コンクール、日本音楽コンクール、ラインスペル  
ク国際声楽コンクール等入賞。「フィガロの結婚」「魔笛」  
「リゴレット」「ホフマン物語」「ラ・ボエーム」「こもり」「ナクソス島のアリアドネ」  
「インテルメッツォ」(東京室内歌劇場)などに主要な役で出演。芸大「メサイア」  
をはじめ、「マタイ受難曲」「戴冠ミサ曲」「レクイエム」「第九」「四季」「荘厳ミ  
サ曲」などのソリストを務める。



二期会、日本声楽アカデミー各会員。聖徳大学音楽学部演奏学科講師。フ  
ェリス女学院大学講師。

## ■磯地 美樹(アルト)

東京芸術大学卒、同大別科修了。二期会オペラ研修  
所修了。ドイツのフランクフルト音楽大学に留学、Aufbau  
A Studium修了。「カルメン」、「魔笛」、「愛の妙薬」、  
「ファルスタッフ」、「ワルキューレ」、「椿姫」等多数出演。  
コンサートでは東京交響楽団や新日本フィルハーモニー  
交響楽団定期演奏会、「マラー交響曲第2番・復活」、  
ベートーヴェン「第九」、ミサ曲などに出演。09年日生劇場「ヘンゼルとグレーテ  
ル」ヘンゼルにて絶賛された。2010年、12年、15年にチェコ、ドイツ、スペイン、  
ハンガリーでのコンサートツアーに出演、好評を博した。2016年愛知にて「魔笛」  
に出演。2018年3月、神奈川県民ホール主催オペラ「魔笛」に出演予定。



二期会会員。聖徳大学音楽学部演奏学科講師。

## ■望月 哲也(テノール)

東京藝大および同大学院修了。二期会オペラスタジオ  
修了。文化庁新進芸術家海外留学制度研修員として  
ウィーンに留学。



近年では二期会とハンブルク国立歌劇場の共同制作  
《皇帝テイトの慈悲》タイトルロールの他、《カプリッチョ》、  
《ラ・ボエーム》等出演。いずれも高評を得る。今シーズン  
も《タンホイザー》《魔笛》《夜叉が池》(世界初演)と新国立劇場への客演が  
続いている。宗教曲の分野でも《マタイ受難曲》をはじめ、そのレパートリーは  
30作品以上にも渡る。

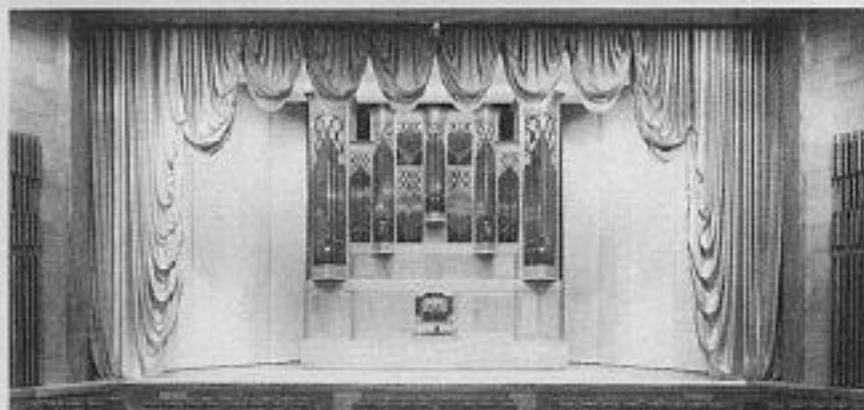
鈴木寛一、アリゴ・ボラ、エルンスト・ヘフリガー、ワルター・モーアの各氏に  
師事。二期会会員。聖徳大学音楽学部演奏学科講師。

## ■青戸 知(バリトン)

東京芸術大学首席卒業。安宅賞、松田シ賞受賞。  
桃李楽堂御前演奏会出演。同大学院と文化庁オペラ研  
修所を同時に修了。文化庁派遣芸術家在外研修員で  
渡伊。二期会「ワルキューレ」でジローオペラ賞新人賞受  
賞。新国立劇場記念「ローエングリン」で朗々たる美声で国  
際的に注目されN響を始め世界的指揮者から賛辞を寄  
せられ共演、新国立劇場「魔笛」でオペラ演出家兼舞台美術家であるミヒヤ  
エル・ハンベ氏に「生まれながらにしての舞台人」と称賛を受ける。聖徳大学大  
学院博士課程論文「グスタフ・マラーの音楽におけるやわらかいリズム」で博  
士号取得。聖徳大学音楽学部演奏学科講師。  
日本声楽アカデミー会員。二期会会員。



## 聖徳大学川並香順記念講堂



聖徳大学川並香順記念講堂は、創立者の川並香順・孝子両先生を記念して昭和55年11月に建設され  
たものです。

最高度の音響・照明機能・舞台機構を備えた約1,400名収容のホール  
で、クラシック音楽を中心とした多目的かつ技術的に高度な利用が  
できるよう設計されています。さらにオレンジ・フレントロップ社  
製のパイプオルガン(56ストップ)が舞台中央の奥にあり、演奏目的  
に応じて前後に移動できる、世界でも大変珍しい機構をもってい  
ます。また特筆すべきことは、美術家であり聖徳大学短期大学教授で  
あった故利根山光人先生と、彫刻家の多田美波先生が講堂各所の壁  
画、緞帳、照明器具・シャンデリア等のデザイン・制作をしたこと  
です。なお2面の緞帳は、昭和56年度の吉田五十八賞(建設関連部門)を  
受賞した作品です。

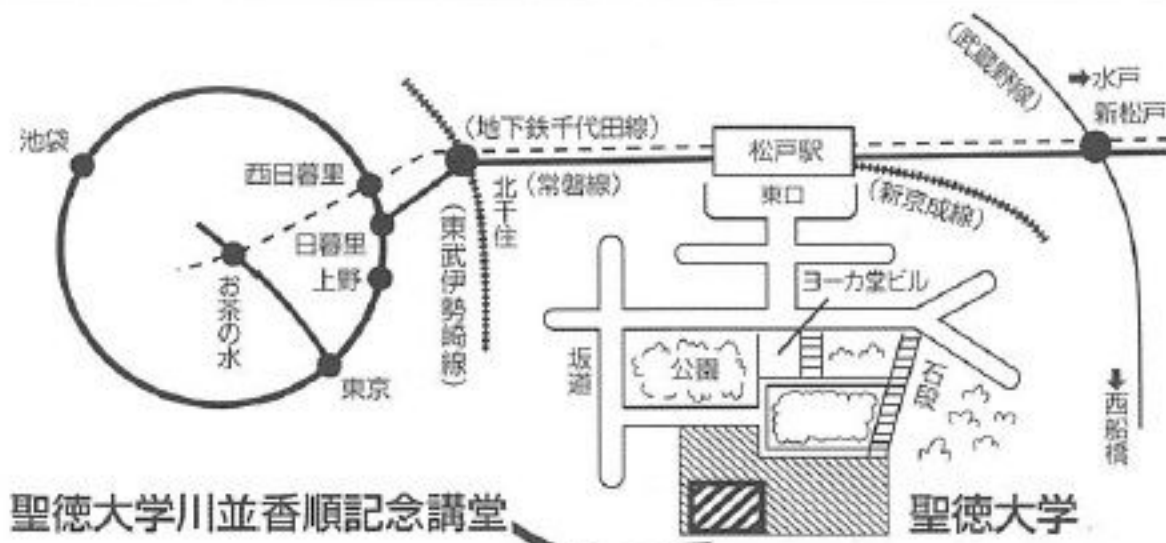


## 会場案内

～松戸駅東口より徒歩5分～

### ■交通案内

- 一松戸駅には一
- ・JR常磐線「上野駅」から約20分
- ・千代田線「西日暮里駅」から19分
- ・京成バス「市川駅」から約35分
- ・新京成線「津田沼駅」から50分



お問い合わせ：聖徳大学教育支援課音楽支援グループ ☎047(365)1111(代)